

## THEOグロース・ファンド(世界の株式中心)

元本確保型の商品ではありません

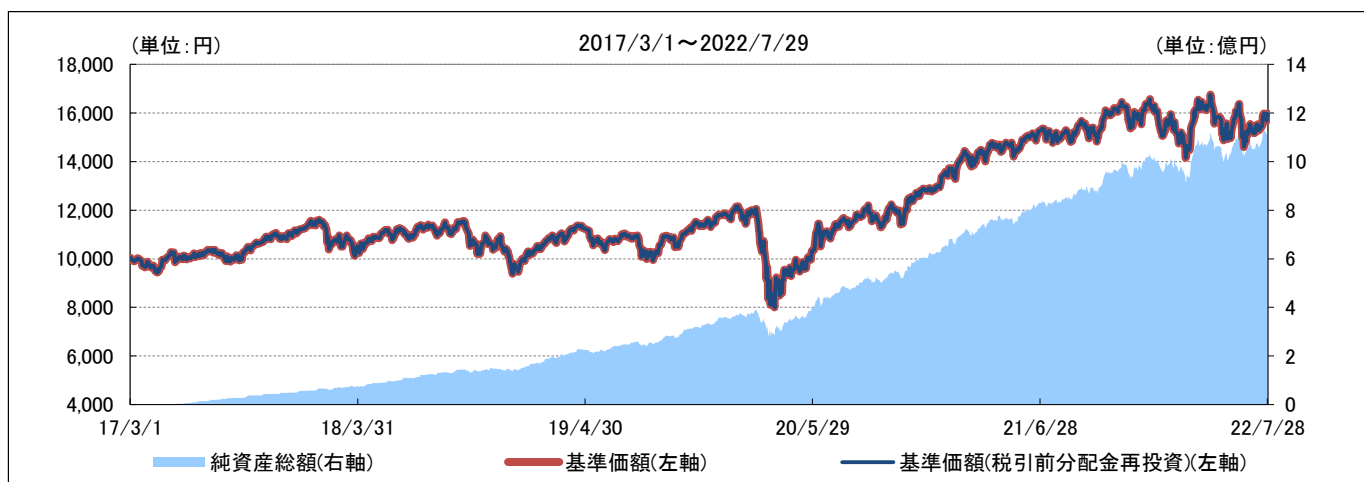
### ◆ファンドの特色

- ・主な投資対象： 株式を中心とするETFへ投資することで、世界各国の企業の成長性を通して世界の経済成長に沿った収益の獲得を目指す商品設計となっています。バリュウ(PBR)や価格モメンタム(時価の動向)といったリスクファクターを考慮の上、配分が決定されます。
- ・ベンチマーク： 当ファンドにはベンチマークがありません。

### ◆基準価額、純資産総額

基準価額	15,926円
純資産総額	11.26億円

\* 基準価額は、分配金控除後です。



- \* 基準価額(税引前分配金再投資)は、税引前の分配金を決算日の基準価額で再投資したものととして委託会社にて計算しており、実際の騰落率とは異なります。
- \* 基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)の計算において信託報酬は控除されております。
- \* 分配実績がない場合、あるいは設定来累計の分配金額が少額の場合、基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)のグラフが重なって表示される場合があります。

### ◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

	過去1ヵ月間	過去3ヵ月間	過去6ヵ月間	過去1年間	過去3年間	過去5年間	過去10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	3.36%	1.03%	4.19%	6.16%	13.58%	9.33%	—	8.97%
ファンドリスク(分配金再投資)				13.93%	17.38%	16.06%	—	15.45%

- \* ファンド収益率(分配金再投資)とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
- \* 収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。
- \* 収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。
- \* 過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

### ◆組入上位5銘柄 (組入れ銘柄数: 12銘柄)

銘柄名	ファンドウエイト
1 VANGUARD VALUE ETF	19.74%
2 VANGUARD FTSE EUROPE ETF	18.11%
3 INVESCO QQQ TRUST SERIES 1	16.40%
4 VANGUARD MID-CAP GROWTH ETF	10.10%
5 ISHARES MSCI JAPAN ETF	9.14%

\* 比率はマザーファンドにおける純資産総額比です。

### ◆ファンドマネージャーのコメント

グロース・ポートフォリオは前月末比+3.4%となりました。世界株式市場は概ね上昇しました。欧米において中央銀行が利上げを行ったものの、先行きの景気減速観測や資源価格の軟化などを受けて長期金利が低下し、利上げ加速への懸念が和らいだことから米国、欧州の株式市場は上昇しました。日本株は欧米株式市場の上昇によって投資家心理が改善したことから上昇しました。中国株と香港株は中国当局によるハイテク企業への規制強化や、不動産購入者の住宅ローン支払い拒否問題が嫌気され、下落しました。ファンドへの寄与度では、米国株、欧州株、日本株がプラスに貢献する一方、香港上場の中国株がマイナス寄与となりました。米ドルは対円で下落しました。FRB(米連邦準備制度理事会)が積極的な金融引き締めに踏み切るとの見方から月半ばまでは上昇し、一時米ドルは139円台に到達しました。その後は米国の景気減速観測が強まったことで利上げ加速への懸念が和らぎ、月末にかけて大きく下落しました。

■当資料は、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。■当資料は、株式会社お金のデザインが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。